

2018年1月22日～
2018年3月23日まで

FCENA 特別キャンペーン

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。皆様からのご愛顧にお応えし、FCENAキャンペーンを実施させていただきます。今回のキャンペーンは裏面に記載したすべての製品が対象となります。キャンペーン期間中は対象製品を**特別割引価格**でご提供させていただきます。是非この機会にご購入賜りますようお願い申し上げます。

敬具

キャンペーン特別価格

◎FCENA 新規購入・バージョンアップ …… 5% OFF

※ サポート価格につきましては割引対象外とさせていただきます。
※ 鉄道総合技術研究所版は対象外とさせていただきます。

最新バージョンアップ、レベルアップ情報

【DECALTO V17【2017年9月 バージョンアップ】

【バージョンアップ内容】

1. 沈下量の実測値と設計値を比較し再設計できるトライアル機能
 - ・ 圧密計算を再度行い、入力した実測値に近似した設計値を作成できます。さらに双曲線法などの手法で沈下予測曲線も表示できます。
2. 盛土周辺地盤の変形の予測法
 - ・ 道路土工・軟弱地盤対策工指針(H24)に対応し、盛土載荷による側方変位と地盤の隆起量、沈下量を簡易に予測できます。
3. 即時沈下量式の追加、促進工法のサンドマットの追加
 - ・ 道路土工・軟弱地盤対策工指針(H24)の即時沈下に対応。
 - ・ 建築基礎構造設計指針(2001)の即時沈下に対応
 - ・ サンドマットの透水係数を考慮した圧密計算が可能です。

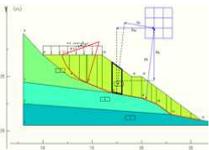
【LIQUEUR V16. 2【2018年1月 レベルアップ】

【レベルアップ内容】

1. 道路橋示方書・同解説(平成29年11月)の液状化判定式を追加しました。

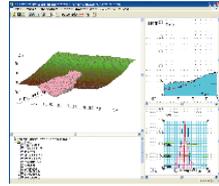
斜面安定計算 COSTANA V18.1

盛土および切土斜面の安定性を円弧または複合すべり面で計算します。フル機能版、設計基準を限定した基準限定版、入力画面・設計書・報告書等を英語で出力する英語版、日本語・英語の表示を随時変換できる日英版をご用意しております。



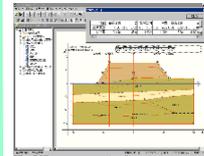
3次元斜面安定計算 COSTANA-3D V1.3

3次元地形データを作成し、3次元斜面安定計算を行うシステムです。GISシステム(ArcViewESRI社)で作成した3次元データを利用し、3次元斜面安定計算を行うGISオプションもご用意しております。



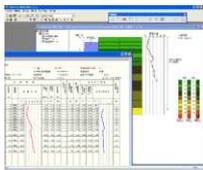
圧密沈下計算バージョンアップ DECALTO V17.1

盛土や任意荷重による粘性層、砂質層、泥炭層の圧密沈下計算を行います。また、斜面安定計算COSTANAとの連携(盛土・土層形状・任意荷重、圧密度)が可能です。入力画面・計算書・報告書等を英語で表示する英語版、日本語・英語の表示を随時変換できる日英版もご用意しております。



液状化判定(地震応答解析対応) レベルアップ LIQUEUR V16.2

地震応答解析結果または簡易判定法により地盤の液状化判定を行います。地震応答解析と液状化判定が行えるフル機能版と、液状化判定が行える機能限定版をご用意しています。応答加速度、応答変位をアニメーション表示し、動的解析を視覚的に表示します。



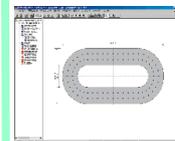
平面骨組計算 FREMING V14.1

高架橋、地下構造物、建物などの梁モデルの変形計算を行います。分布荷重、温度荷重、節点集中荷重、集中モーメントをはじめとした各種荷重条件に対応するとともにパターン入力、CAD入力機能により、データ作成時間を大幅に短縮する事ができます。



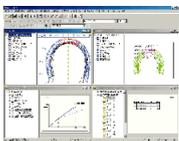
RC断面計算 EMRGING V13.1

RC断面の限界状態設計法(終局、使用、疲労、耐震)および許容応力度法の設計計算を行います。短形、円形、円環、箱型、I型、T型、小判型及び任意型(左右対称・非対称)の断面の検討、および計算書、複数断面の一覧表、CSVファイル作成ができます。平面骨組計算FREMING、地中構造物の耐震設計支援GALKINSとの連携(部材断面力)が可能です。



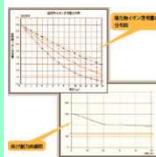
変状トンネルのひび割れ進展解析システム DEFTRACK V2.2

(財)鉄道総合技術研究所『変状トンネル対策設計マニュアル』および、東日本高速道路(株)『設計要領 第三集(トンネル)』に基づき、梁・バネモデルによる骨組解析手法を用いたひび割れ進展解析を行うシステムです。地圧による変状トンネルの対策工検討にひび割れ進展解析を適用することにより、対策効果の定量的評価が可能となります。



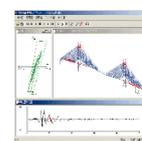
コンクリート構造物の劣化診断とLCC評価 DIALLC V2.3

コンクリート構造物の塩害および中性化による劣化の浸透予測を行い、補修工法ごとのLCC(ライフサイクルコスト)を評価するシステムです。経年ごとの鉄筋の腐食発生率を算出し、各種補修工法を用いた場合の構造物の供用期間中におけるLCCを評価する事により、適切な維持管理計画の立案を支援します。

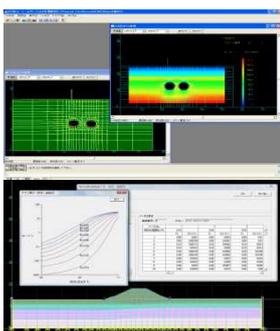


道路橋示方書対応耐震設計支援システム EARMEST V7.2

道路橋示方書(平成24年3月)に対応した静的照査から動的照査まで解析可能な2次元/3次元の骨組モデルによる道路橋の耐震設計支援システムです。フル機能版(3,000節点)と、節点数を制限したLite版(500節点)、地震時保有水平体力法が行える保耐版をご用意しています。



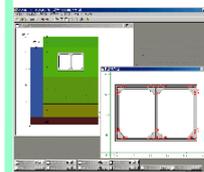
2次元地盤解析支援システム AFIMEX-GT V7.2



トンネル、埋立、斜面安定、耐震といった、わが国特有の地盤工学上の問題を解決する為に開発され、長年の実務を通じて培われてきた地盤解析の統合システムです。地盤変形解析(線形/非線形/弾塑性)、圧密解析(土水連成)、浸透流解析(定常/非定常)、動的解析(地震応答解析)、液状化解析(地震時の土水連成)、およびALID手法による液状化残留変形解析を行うことができます。CAD操作による地盤と構造物の定義やメッシュの自動生成、アニメーション等による解析結果のビジュアル化などプレポスト機能が充実しています。

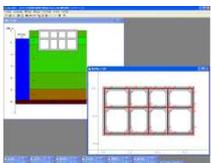
地中構造物の耐震設計支援システム GALKINS V7.1

地中線状構造物(横断方向)を対象にレベル1、レベル2地震動による構造物のねばり(材料非線形)を考慮した耐震設計を可能としています。上下線分離造物等のような短形構造物にも対応でき、地盤バネ、荷重に任意な値を設定する事ができます。基本システム及び動的解析オプションで構成されます。

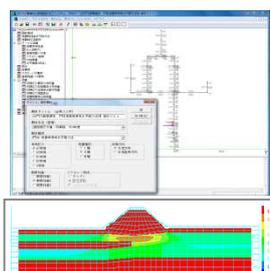


揚排水機場の耐震設計支援システム PUMPLAN V1.1

河川施設の揚排水機場および、上下水道施設の池状構造物の貯水槽を対象とした耐震設計計算を行うシステムで、5層13径間までの大規模構造物の解析を行うことができます。



ALID手法による堤防の解析と河川構造物の耐震設計支援システム RIVERUS V3.2



国土省「河川構造物の耐震性能照査指針・同解説 平成24年2月」に基づき河川堤防、堰(せき)、水門、樋門(ひもん)等の耐震性能の照査を行うためのシステムです。「道路橋示方書・同解説 平成24年3月」、「既設橋の耐震補強設計に関する技術資料 平成24年11月」の解析手法にも対応しています。本システムは2つのサブシステムで構成されています。お客様のご要望にお応えし、『河川RC構造物の耐震設計サブシステム(SRIST)』のみの分割販売もしております。